

教育目標『共に学び 心豊かに たくましく 生きる児童の育成』

かしこく やさしく たくましく



# 田代っ子

田代小だより第5号  
令和5年6月2日(金)  
鳥栖市立田代小学校  
文責 校長 黒田 清隆



人と人との「結びつき」を大切に



## 今号はほぼ宿泊学習

5年生が5月30日と6月1日に国立夜須高原青少年自然の家に宿泊学習に行ってきました。出発時には雨が降っており、2日間の活動については雨天時バージョンで進めるしかないと思っていました。しかし、野外での活動を行うときのみ、雨があがるという奇跡的なことが起こりました。神様が味方しているのではないかと…話がちらほら。それでは、簡単にですが、時系列に宿泊学習を振り返りたいと思います。



野外炊飯では、初めて「薪割り」をしました。自然の家の職員さんに習って安全に十分に注意をしながら行いました。慣れてくると細〜い薪になるぐらいまで割ることができました。家庭では使わないような巨大フライパンを使



って、焼きそばを調理しました。火と煙との闘いでもありました。調理の間は、雨が降っていましたが、(調理場は屋根付き)いざ、食べようとすると、さっと雨があがりました。おいしく楽しく食べた後は後片づけをしました。こんなに磨くことはこれから先もあまりないだろうと思う程巨大フライパンをピカピカに磨き上げました。次の「焼杉コースター」に



は、みんな集中して取り組みました。丸太を切るのが、大変そうでした。コップを置いたらこぼれそうなコースターにも愛着がわきます。

夕食後の夜はキャンプファイヤー。まさしく子供たちもファイヤーしました。

星空の下、燃え盛る火を囲んでの盛り上がりは、最高でした。楽しい思い出ができました。



夜は、とにかく静かな森でした。しかし、子ども達の中には、寝付けずにいた子もいたようです。

朝、起きて「まさかの雨！」フィールドビンゴは中止かなとは思ったのですが、ここでも奇跡。雨が上がり、無事フィールドビンゴ

を行うことができました。時間に余裕がなく、また蒸し暑さで、ビンゴをクリアするのは難しかったようですが、これもよき思い出。

2日間を通し、奇跡的な天気もあり、計画していた活動を行うことができました。自然のよさや友達と協力する楽しさもありましたが、うまくいかないようなこともありました。そこも含めて、成長の糧にして欲しいと思います。尚、5年生の保護者の皆様には宿泊学習の準備等、まことにありがとうございました。ゆっくりとお子様と宿泊学習のお土産話はできたでしょうか？